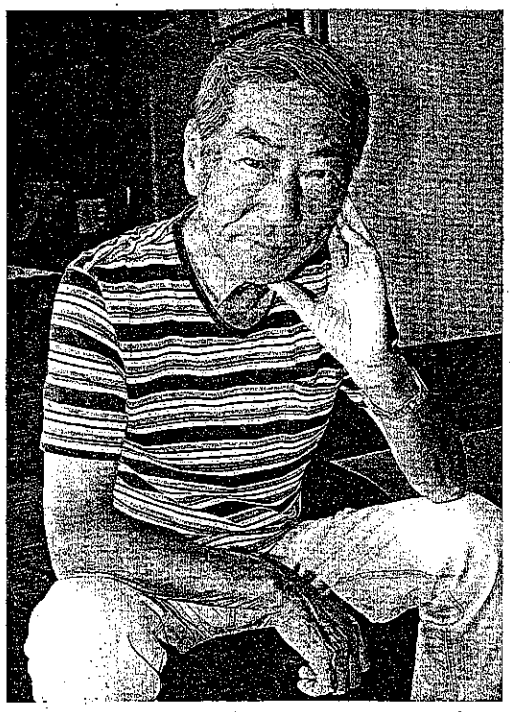
ぐるっと東北

母校をたずねる

爆発のため「ためた時代」

映画監督　村川透さん＝1954年度卒

県立山形南高 ⑦



ハードボイルド映画「蘇える金狼」、刑事ドラマ「西部警察」――。映画監督の村川透さん（81）＝5期、1954年度卒業＝はこれまで約430本もの作品を世に送り出してきました。「高校時代は暗かった」と語る村川さんですが、その時期があったからこそ、その後の精力的な創作活動につながったようです。

中学を卒業すると夜汽車に乗って東京で集団就職するのが普通だった時代です。高校に行けたのは恵まれていました。実家から山形駅まで汽車で1時間くらいかかり、そこから上り道を足袋に下駄姿で歩いて登校しました。

実家は商家で家に幻灯機があり、子どもの時、蓄代官が出てくるような時代劇のフィルムの断片を見ました。光と影の映画の魅力を感じ、面白くて魂を奪われるとは、このことかと思いました。

その頃から映画監督になりたいと思っていました。芝居の公演や映画の上映をしていた楯岡座という劇場によく潜り込み、ただで映画を見たものです。

高校時代にも、勉強の合間に映画を見に行きました。死ぬような目に遭ったのはアメリカ映画「陽のあたる場所」を見た時のことです。作品の素晴らしさにショックを受けました。雨がざあざあ降っているのも忘れ、七日町（山形市）の霞城館という映画館から、大学受験に備えて下宿していた小白川町（同市）の親戚の家まで傘も差さずに歩きました。直後に高熱が出て、一番大事な時に1カ月間入院してしまいました。3年最後の期末試験を迎えた12月ごろのことです。

こんな思い出もあります。2年の時、馬車馬のように大きいので「馬車先生」と呼ばれていた体育の教諭がいました。私は当時、長髪にしましたが、体育の時間に先生が「長髪はまかりならん」と怒ったのです。私と友人が「そんなことはねえべ」と反旗を翻し、授業中の体育館から「おれたち抜ける。みんな賛成ならこっちに来い」と言って抜け出し、グラウンドに座り込みました。他の生徒もどんどん来ました。最後は先生の方が折れました。

映画監督になってから、「西部警察」のロケで山形に来たことがあります。文翔館、山形駅、上山競馬場でロケし、競馬場では実際にレースをさせて、爆発シーンを撮影しました。大勢の見物人が来ました。大衆が支持し、喜ぶものが残っていくんですね。だから芸術は娯楽だと思います。

「西部警察」では、10台くらいのパトカーが2車線をふさぐように走って来るというシーンも撮りました。「なかなかの迫力になる」と提案したら、周りは「無理だ。できない」と言うのです。でも、早朝なら車が来ない時間が3分はあるから、その時に「はい。スタート」。あっという間に撮影できました。不可能を可能にするのが映画です。

大学受験に備えて、いや応なしに勉強した暗い高校時代でしたが、「ためた時代」でもありました。爆発するにもためないといけない。高校時代があったから、その後の人生で爆発したのだと思います。

むらかわ・とおる　1937年、楯岡町（現村山市）出身。福島大を卒業後、日活に入社。72年、日活ロマンポルノ映画「白い指の戯れ」で監督デビュー。松田優作主演の映画「蘇える金狼」「野獣死すべし」などで監督を務めた。テレビドラマの監督としても活躍。代表作に「探偵物語」「西部警察」「あぶない刑事」などがある。

「自主・自律」の校風　ボランティア活動盛ん

校門前の歩道に立って自転車を誘導する生徒＝山形市で

山形南高の校門前では毎朝、自転車に乗った生徒が続々と登校してくる光景が見られる。歩道や交差点の角に立った生徒が、自転車を誘導したり、車や歩行者と接触しないよう注意を払う。生徒による朝の「立哨指導」の一コマだ。

同高によると、元々は昭和40年代ごろ、学校に近いパン屋の主人が自主的に始めたという。その後「自分たちの安全は自分たちで守ろう」と生徒たちによる活動に変わったらしい。

現在は月曜～金曜、8人ほどの生徒がクラス単位で参加している。1、2年生は1年に2週間、3年生は1週間、当番が回ってくる。生徒の一人は「みんなの役に立てて、やりがいがある」と話す。

「自主・自律」が同高の校風なだけに、ボランティア活動は「立哨指導」にとどまらない。東日本大震災の被災地で手芸を提供したり、復興支援の缶詰を取り寄せて南高祭で販売したりするなど、多様な活動を展開している。（毎週金曜日掲載）

ベストセラー

山形市　八文字屋調べ

①頭に来てもアホとは戦うな！（田村耕太郎、朝日新聞出版）
②マスコミ偽善者列伝（加地伸行、飛鳥新社）
③ゼロトレ（石村友見、サンマーク出版）
④コーヒーが冷めないうちに（川口俊和、サンマーク出版）
⑤ナナメの夕暮れ（若林正恭、文芸春秋）
⑥愛なき世界（三浦しをん、中央公論新社）
⑦かみさまは小学5年生（すみれ、サンマーク出版）
⑧ゲッターズ飯田の五星三心占い金／銀の時計　2019年版（ゲッターズ飯田、セブン＆アイ出版）
⑨九十歳。何がめでたい（佐藤愛子、小学館）
⑩下町ロケットゴースト（池井戸潤、小学館）

i　出会いふれあいインフォメーション

同窓会

■第19回樟南高校関東同窓会　10月6日正午　アルカディア市ケ谷（千代田区、市ケ谷駅）。13時から懇親会。会費は男性9000円、女性8000円、学生5000円、平成2016～18（平成28～30）年本は5000円。楠崎民男080・1047・2979

■早稲田大川崎校友大会　10月6日16時、川崎日航ホテル11階（川崎市、川崎駅）　総会とDVD「映像で見る早慶戦の歴史」の鑑賞後、17時から懇親会。会費1万円。幹事長綱川健一 wased a@tsunakawa.jp　ファクス044・299・5888

東京都江東区・本橋静子さん

■東京諫早会総会　10月6日13時、ハイアットリージェンシー東京（新宿区・地下鉄都庁前駅）。長崎県諫早市または近郊の出身者かゆかりのある人。男性1万円、女性9000円。事務局03・3947・3296

■福島県立原町高同窓会東京支部　総会・懇親会　10月8日正午～15時　上野精養軒（台東区、上野駅）男性1万円、女性8000円。川鍋裕夫090・1045・9730

ふるさと情報

【山梨県北杜市】HOKUTO SAKE GURUGURU（ホクトサケグルグル）　9月29、30日　北杜市内の酒蔵をバスで周遊する初イベント。日本酒、焼酎、ワイン、ビールの酒造会社やウイスキーの蒸留所の8カ所をメインに、美術館や萌木の村などの観光地を周遊する専用バスを走らせる。参加者にはグラスが渡され、立ち寄りスポットで試飲できる。2日間乗り放題のチケットは1枚5000円。市商工・観光課（0551・42・1554）。

【静岡県焼津市】オータムフェスティーンやいづ　9月30日9～16時　焼津内港（旧魚市場）　JR焼津駅から徒歩約10分　海を背にした焼津の秋の収穫祭。焼津自慢の海産物とビール、地酒を味わえる。七輪を囲む「七輪亭」、かつおカーリングなどユニークなイベントも盛りだくさん。焼津商工会議所054・628・6251

「同窓会」「県人会」「旧友会」の掲載を希望される方は、開催の1カ月前までに資料を〒100－8051（住所不要）毎日新聞地方部遊ナビ係に郵送してください。カット用のイラストや写真も募集中。掲載作は本社電子媒体にも収録します（掲載分には記念品を贈呈）。資料・作品は返却しません。ファクス（03・3212・0483）